感染症のおくすりについて

監修 一般社団法人枚方市薬剤師会

代表的なおくすり

これらのおくすりは医師の処方箋が必要です。

	 抗菌薬	分抗ウイルス薬
対象	細菌: 一つの細胞しかない単細胞生物 (大腸菌、黄色ブドウ球菌、結核菌など)	ウイルス: 細胞を持たず、自力で増殖できない (新型コロナウイルス、インフルエンザウイルスなど)
働き (作用)	細菌を壊したり、 体内で増えるのを抑える	体内でウイルスが増えるのを 抑える

適切に服用しないと、おくすりの効かない菌やウイルス(薬剤耐性菌・薬剤耐性ウイルス)が増えてしまうことがあります。



- ※感染症が治りにくくなることがあります。
- ≫他の病気の治療に影響することがあります。

感染症のおくすりの正しい飲み方

必ず医師、薬剤師の指示通り飲み切りましょう

- ✓ 余ったおくすりをとっておいて、あとで飲まない
- √ あげたりもらったりしない
- **✓ わからないことは医師や薬剤師に聞きましょう**

感染症かも?と思った場合には、 かかりつけ医・薬局などに相談しましょう。



枚方市/一般社団法人枚方市薬剤師会/塩野義製薬株式会社

日頃からの感染対策

病気にならないことが一番です。日頃からの基本的な感染対策や、 必要に応じてワクチン接種による予防もあります。



流行している感染症に気を付けましょう

新型コロナウイルス感染症、インフルエンザなどの感染症について、 枚方市のホームページなどを通じて流行状況や疾患ごとの注意点を 確認しておきましょう。

関連情報サイト

枚方市 (感染症情報)



一般社団法人 枚方市薬剤師会



塩野義製薬株式会社 (感染症·疾患関連情報提供)



本資材は、枚方市と塩野義製薬株式会社の「感染症対策の支援・啓発」に関する 連携協定に基づき作成いたしました。

枚方市/一般社団法人枚方市薬剤師会/塩野義製薬株式会社

ALL-DTC-0012(V01) 審441086 2024年10月作成 MX